ヴィクトル・エリセ

Victor Erice

ビクトル・エリセ

生年月日 1940//

出身地　スペイン／バスク

【バイオグラフィ】

■本名はVictor Erice Aras。映画学校でいくつかの習作を手掛けた後、映画監督としての資格を取得した。が、すぐに監督デビューは果たせず、しばらくは映画雑誌に批評やエッセイを書きながら過ごす。６７年に他の監督のシナリオを何本か執筆、６８年のオムニバス映画“Los Desafios”の一編で劇監督デビューを果たした。７３年の「ミツバチのささやき」』が長編映画の第一作目。この作品は、７３年のサン・セバスチャン映画祭でグランプリ、シカゴ映画祭でシルヴァー・ヒューゴ賞を受賞した。

【フィルモグラフィ】

瞳をとじて（2023）		監督,製作,原案,脚本
ポルトガル、ここに誕生す	ギマランイス歴史地区（2012）	監督,脚本
あまり期待するな（2011）		出演
１０ミニッツ・オールダー	人生のメビウス（2002）	監督,脚本
マルメロの陽光（1992）		監督,原案,脚本
エル・スール（1982）		監督,脚本,音楽
ミツバチのささやき（1973）		監督,原案,脚本
挑戦（1969）		監督,脚本

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.